

【学校教育目標】
(めざす児童生徒の姿)

「児童生徒の主体的に生きる力を伸ばし、
地域社会の中で豊かに生活する人を育てる」

重点 keyword

● 児童生徒が “育つ” 学校 ●

★ 安全で安心な学校【大切な居場所】

- ・人権を尊重した丁寧な対応と説明責任
- ・危機管理意識の向上

★ 社会に開かれた学校【教育課程の編成】

- ・児童生徒が主体的に取り組む教育内容の検討
- ・地域資源を活用した教育活動の展開・充実

「魅力ある学校」

「魅力ある学部づくり」

「魅力ある寄宿舎づくり」

「魅力ある学年づくり」

「魅力あるブロックづくり」

「魅力ある学級づくり」

「魅力ある舎室づくり」

「魅力ある授業づくり」

「魅力ある生活づくり」

「魅力ある～」
教育内容を考える！

【めざす児童生徒像】

【何ができるようになるか～育成を目指す資質・能力の三つの柱】

○ 学んだことを生活の中に生かそうとする子

【知識及び技能の習得】

○ 自ら考え行動しようとする子

【思考力、判断力、表現力等の育成】

○ 進んで学び、人と関わりながら地域社会に参加しようとする子

【学びに向かう力、人間性等の涵養】

【何を学ぶか～教育課程の編成】

- ・「学校教育目標の実現」に必要な教育内容の選択
- ・教科等を学ぶ意義と、教科等間、学校段階間(学部間)のつながりを踏まえた教育内容の検討と実施

(教科等横断的視点)

【どのように学ぶか～めざす授業・教育課程の実施】

- ・一つ一つの知識がつながり、「やってみたい」「わかった」「考えることが楽しい」と思える授業
- ・見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業
- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業
- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業

【何が身に付いたか～学習評価を通じた学習指導の改善】

- ・個別の指導計画を基にした、児童生徒の成長・学習成果の確認と共有
- ・単元ごと等の評価を通じて、次指導の改善
- ・学習評価を活用した児童生徒の目標の見直し
- ・学習評価を活用した指導(授業)内容の改善